

(43)公開日 平成14年1月11日(2002.1.11)

審査請求 未請求 請求項の数14 O L (全10頁) 最終頁に続く

弁理士 大森 純一 (外1名)

[最終頁に続く](#)

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、
利用者の発信元地域情報を取得する利用者発信地域情報取得手段と、

利用者の発信元地域に応じたコンテンツ生成するコンテンツ生成手段と、
前記インターネットに接続している利用者の端末に、前記コンテンツ生成手段によって生成されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段とを有することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 2】 請求項 1 記載のネットワーク接続システムにおいて、

前記利用者発信地域情報取得手段は、
電話会社からの着信信号に含まれる利用者発信元情報を取得する手段と、
前記発信元情報に発信元電話番号が含まれる場合には、この電話番号に基づいて発信元地域を判別する発信元地域判別手段とを有するものであることを特徴とするネットワーク接続システム。

【請求項 3】 請求項 2 記載のネットワーク接続システムにおいて、

前記発信元地域判別手段は、発信元情報に利用者の発信元電話番号が含まれていない場合には、利用者が接続したアクセスポイントの設置された地域を発信元地域として判別するものであることを特徴とするネットワーク接続システム。

【請求項 4】 請求項 1 記載のインターネット接続システムにおいて、

前記コンテンツ配信手段は、前記利用者の接続を前記コンテンツが含まれるサイトにルーティングすることで、前記コンテンツを配信するものであることを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 5】 請求項 1 記載のインターネット接続システムであって、

このシステムはさらに、
IPアドレスの使用情報を、このIPアドレスの利用者に関連付けて格納するIPアドレス使用情報格納手段と、

前記利用者がWebサイトに接続する際に、接続に係るIPアドレスによる当該Webサイトへの接続ログを記録する接続ログ記録手段とを有し、

前記コンテンツ配信手段は、接続ログ記録手段によって記録されたログ情報に含まれるIPアドレスと前記IPアドレス使用情報とを参照することで、利用者の接続先Webサイトを判別し、このサイトに関連するコンテンツを前記利用者の端末に配信する手段を有することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 6】 請求項 5 記載のインターネット接続システムにおいて、

前記接続ログ記録手段は、利用者の端末をインターネットに接続する際に経由させる代理サーバに設けられていることを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 7】 請求項 5 記載のインターネット接続システムにおいて、

前記コンテンツ配信手段は、
各種Webサイトの情報をカテゴライズして格納するカテゴライズ情報格納手段を有し、
前記接続先Webサイトが、どのカテゴリに属するかを判別し、そのカテゴリに関連するコンテンツを利用者に配信するものであることを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 8】 利用者の端末にコンテンツを配信するコンテンツ配信システムであって、

利用者の発信元地域情報を取得する利用者発信地域情報取得手段と、

利用者の発信元地域に応じたコンテンツ生成するコンテンツ生成手段と、

前記利用者の端末に、前記コンテンツ生成手段によって生成されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段とを有することを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項 9】 利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、

電話会社から利用者の発信元情報を受け取る発信元情報獲得手段と、

この発信元情報から、利用者の発信元地域を判別する発信元地域判別手段と、

この発信元地域判別手段で判別した発信元地域を前記利用者に関連付けて出力する利用者発信地域出力手段とを有することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 10】 請求項 9 記載のインターネット接続システムにおいて、

前記利用者発信地域出力手段は、

前記利用者の接続先からの前記利用者のIPアドレスを示した前記利用者発信地域の出力要求に応じて、前記接続先に前記利用者発信地域を出力するものであることを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 11】 利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、

前記利用者に端末にIPアドレスを付与し、インターネットに接続するインターネット接続手段と、

利用者の情報を前記利用者に関連付けて格納する利用者情報格納手段と、

前記利用者の接続先からの前記利用者のIPアドレスを示した前記利用者情報の出力要求に応じて、前記接続先に前記利用者情報を出力する利用者情報出力手段とを有することを特徴とするインターネット接続システム。

【請求項 12】 利用者の端末にインターネットを通じてコンテンツを配信するコンテンツ配信システムであって、

利用者の発信元地域情報を取得する利用者発信地域情報取得手段と、
利用者の発信元地域に応じたコンテンツを生成するコンテンツ生成手段と、
利用者の端末に、前記コンテンツ生成手段によって生成された前記発信地域に応じたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段とを有することを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項 13】 インターネット接続サービス業者が、当該インターネット接続サービスの利用者の発信元地域を判別し、この発信元地域に関連したコンテンツを生成して前記利用者に提供することを特徴とするインターネット利用者への情報提供方法。

【請求項 14】 コンピュータシステムに対して所定のインターネット接続アクセスポイントにダイアルアップ接続させる指令を与えるためのインターネット接続プログラム製品であって、

記憶媒体と、

この記憶媒体に格納され、利用する回線網種別を判別する回線網種別判別手段と、

前記記憶媒体に格納され、利用する回線網種別が所定の回線網種別である場合には接続先電話番号に発信元情報提供符号を付加する発信元情報提供符号付加手段とを有することを特徴とするインターネット接続プログラム製品。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】この発明は、インターネット接続時に、利用者の発信元地域を判別し、これに応じたコンテンツの発信を行えるインターネット接続システムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、インターネット利用者の急激な増大に伴い、インターネットを利用したオンラインでの各種情報提供手法が脚光を浴びている。このような情報提供手法においては、各利用者に対し、その利用者の嗜好にあったコンテンツを迅速に提供することが求められる。

【0003】このため、例えば、利用者が各種情報提供サービスに入会登録する際に、当該利用者の属性や嗜好についてのアンケートに答えておいてもらい、その情報を元に各利用者の嗜好に合う広告や情報の提供を行なう方法等が採られている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところで、このような手法で得られる嗜好情報は「静的な」情報である。このため、利用者の嗜好のうち動的に変化するものには対応できないということがある。例えば、利用者が出張先でインターネットに接続する際に最も得たい情報は出張先地域のローカル情報であるが、上記の方法ではこれに提

供することはできない。

【0005】この発明は、このような事情に鑑みてなされたものであり、インターネット接続プロバイダに設置され、利用者の接続先地域を判別することができ、これに応じたコンテンツを配信することができるインターネット接続システム等を提供することを目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、この発明の第1の主要な観点によれば、利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、利用者の発信元地域情報を取得する利用者発信地域情報取得手段と、利用者の発信元地域に応じたコンテンツ生成するコンテンツ生成手段と、前記インターネットに接続している利用者の端末に、前記コンテンツ生成手段によって生成されたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段とを有することを特徴とするインターネット接続システムが提供される。

【0007】このような構成によれば、利用者に対して、発信元の地域に関連したコンテンツの配信を行うことができる。このことにより、例えば利用者が出張先や旅行先等で最も欲するコンテンツを、利用者が自己の嗜好情報を更新しなくても配信することができる。

【0008】この発明の一実施形態によれば、前記利用者発信地域情報取得手段は、電話会社からの着信信号に含まれる利用者発信元情報を取得する手段と、前記発信元情報に発信元電話番号が含まれる場合には、この電話番号に基づいて発信元地域を判別する発信元地域判別手段とを有するものである。そして、前記発信元地域判別手段は、発信元情報に利用者の発信元電話番号が含まれていない場合には、利用者が接続したアクセスポイントの設置された地域を発信元地域として判別するものであることが好ましい。

【0009】このような構成によれば、電話会社からの着信信号から発信元電話番号を取得できる場合にはそれに基づいて発信元地域を判別し、取得できない場合にはアクセスポイントの設置された地域を判別することができる。

【0010】なお、アクセスポイントに着信払い電話番号が割り付けられている場合には、前記電話会社からの着信信号に発信元情報が含まれていないことに基づいて回線接続を拒否するようにしても良い。このことにより、インターネット接続業者に無駄な課金が発生することを防止できる。

【0011】また、この発明の一実施形態によれば、前記コンテンツ配信手段は、前記利用者の接続を前記コンテンツが含まれるサイトにルーティングすることで、前記コンテンツを配信するものである。このような構成によれば、例えばブラウザのフレーム機能を利用することで、利用者が接続している先のURLの情報とは別に前

記コンテンツをリアルタイムに表示させることができる。

【0012】さらに、この発明の一実施形態によれば、このシステムはさらに、IPアドレスの使用情報を、このIPアドレスの利用者に関連付けて格納するIPアドレス使用情報格納手段と、前記利用者がWebサイトに接続する際に、接続に係るIPアドレスによる当該Webサイトへの接続ログを記録する接続ログ記録手段とを有し、前記コンテンツ配信手段は、接続ログ記録手段によって記録されたログ情報に含まれるIPアドレスと前記IPアドレス使用情報とを参照することで、利用者の接続先Webサイトを判別し、このサイトに関連するコンテンツを前記利用者の端末に配信する手段を有する。

【0013】このような構成によれば、前記利用者がインターネットに接続している最中に、この利用者の嗜好に応じたデジタルコンテンツを利用者の端末に表示させることができる。

【0014】この場合、前記接続ログ記録手段は、利用者の端末をインターネットに接続する際に経由させる代理サーバに設けられていることが望ましい。また、前記コンテンツ配信手段は、各種Webサイトの情報をカテゴライズして格納するカテゴライズ情報格納手段を有し、前記接続先Webサイトが、どのカテゴリに属するかを判別し、そのカテゴリに関連するコンテンツを利用者に配信するものであることが望ましい。

【0015】この発明の第2の主要な観点によれば、利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、電話会社から利用者の発信元情報を受け取る発信元情報獲得手段と、この発信元情報から、利用者の発信元地域を判別する発信元地域判別手段と、この発信元地域判別手段で判別した発信元地域を前記利用者に関連付けて出力する利用者発信地域出力手段とを有することを特徴とするインターネット接続システムが提供される。

【0016】このような構成によれば、例えば、利用者の発信地域に応じたコンテンツの配信を行うために、接続に係る利用者の発信元地域を判別して外部に出力することができる。

【0017】ここで、前記利用者発信地域出力手段は、前記利用者の接続先からの前記利用者のIPアドレスを示した前記利用者発信地域の出力要求に応じて、前記接続先に前記利用者発信地域を出力するものであることが好ましい。

【0018】このような構成によれば、前記接続先は、このインターネット接続システムから受け取った利用者発信地域に基いて、利用者に広告等を発信することができる。

【0019】この発明の第3の観点によれば、利用者の端末をネットワークに接続するインターネット接続システムであって、前記利用者に端末にIPアドレスを付与

し、インターネットに接続するインターネット接続手段と、利用者の情報を前記利用者に関連付けて格納する利用者情報格納手段と、前記利用者の接続先からの前記利用者のIPアドレスを示した前記利用者情報の出力要求に応じて、前記接続先に前記利用者情報を出力する利用者情報出力手段とを有することを特徴とするインターネット接続システムが提供される。

【0020】このような構成によれば、前記接続先は、このインターネット接続システムから受け取った利用者情報に基いて、利用者の発信元や嗜好に合致した広告等を発信することができる。

【0021】この発明の第4の観点によれば、利用者の端末にインターネットを通じてコンテンツを配信するコンテンツ配信システムであって、利用者の発信元地域情報を取得する利用者発信地域情報取得手段と、利用者の発信元地域に応じたコンテンツを生成するコンテンツ生成手段と、利用者の端末に、前記コンテンツ生成手段によって生成された前記発信地域に応じたコンテンツを配信するコンテンツ配信手段とを有することを特徴とするコンテンツ配信システムが提供される。

【0022】このような構成によれば、利用者の発信元地域に応じたコンテンツを生成して、利用者の端末に配信することができる。このことにより、例えば利用者が引越し先や出張先や旅行先等で最も欲するコンテンツを、利用者が自己の嗜好情報を更新しなくても配信することができる。

【0023】この発明の第5の観点によれば、インターネット接続サービス業者が、当該インターネット接続サービスの利用者の発信元地域を判別し、この発信元地域に関連したコンテンツを生成して前記利用者に提供することを特徴とするインターネット利用者への情報提供方法が提供される。

【0024】このような構成によれば、例えば利用者が引越し先や出張先や旅行先等で最も欲するコンテンツを、利用者が自己の嗜好情報を更新しなくても配信することができる。

【0025】この発明の第6の主要な観点によれば、コンピュータシステムに対して所定のインターネット接続アクセスポイントにダイヤルアップ接続させる指令を与えるためのインターネット接続プログラム製品であって、記憶媒体と、この記憶媒体に格納され、利用する回線網種別を判別する回線網種別判別手段と、前記記憶媒体に格納され、利用する回線網種別が所定の回線網種別である場合には接続先電話番号に発信元情報提供符号を付加する発信元情報提供符号付加手段とを有することを特徴とするインターネット接続プログラム製品が提供される。

【0026】このような構成によれば、利用者に対してその発信元地域に応じたコンテンツを配信するために、インターネット接続業者に対して発信元電話番号等の発

信元情報を通知することができる。

【0027】なお、この発明の他の特徴と顕著な効果は、次の発明の実施の形態の項と添付した図面とによって、より明確に理解することができる。

【0028】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を図面にに基づき説明する。

【0029】（システム構成）図1及び図2は、インターネットサービスプロバイダ等に設置された本発明の一実施形態に係るインターネット接続システム1を示す機能ブロック図である。なお、各図中、S1～S22で示すのは、このインターネット接続システム1の処理手順を説明するためのステップ参照番号である。

【0030】図1に示すように、前記インターネット接続システム1は、自宅又は外出先の電話回線からダイヤルアップ接続してきた利用者4（利用者端末）にIPアドレスを割り振ってインターネット5に接続するターミナルサーバ6a～6cと、前記ターミナルサーバ6a～6cに接続した利用者4の発信元情報を取得すると共にその利用者の認証を行なう認証サーバ7と、前記利用者4のインターネットへの接続が必ず経由するように設定され、接続に係るIPアドレスのURL接続先ログを取得する代理サーバ8と、前記発信元情報と前記URL接続先ログとから各利用者4の接続元地域と接続先情報を演算し、これに基づいて利用者の嗜好に応じたコンテンツを配信するアップデートサーバ9とを有する。以下、このシステム1の構成及び機能を、その動作に基いて説明する。

【0031】（ターミナルサーバ）まず、前記各ターミナルサーバ6a～6cは、通信モデムが接続されてなる図示しない複数のポートを有しており、例えば、電話会社の交換機10に接続された公衆回線11を通して利用者4と接続されるようになっている。各ターミナルサーバ6a～6cは、図3に示すアクセスポイントAP1（東京）、アクセスポイントAP2（横浜）、アクセスポイントAP3（神戸）に設置されている。このアクセスポイントには、アクセスポイントAP3のように着信払い用の電話番号（0120-、1-800-等）を割り当てることができるようになっている。

【0032】そして、このターミナルサーバ6a～6cは、利用者4からの発呼を接続する際に、電話会社10からの着信信号に基づいて利用者4の発信元情報（発信電話番号等）を取得すると共に認証情報としてのユーザID及びパスワードを受け取る機能を有する。このターミナルサーバ6a～6cは、利用者4との接続がなされたならば、前記認証サーバ7に前記発信元情報及び認証情報を渡して認証指令を発する（ステップS1）。

【0033】なお、例えばアクセスポイントAP3のように着信者払い用の電話番号が割り付けられている場合には、前記ターミナルサーバ6cは、電話会社からの着

信信号に利用者の発信元情報が含まれていないことに基いて回線の接続自体を拒否することが好ましい。これにより、インターネットアクセスプロバイダ側に無駄な課金が発生するのを防止することができる。

【0034】（認証サーバ）図1に示すように、前記認証サーバ7は、前記ターミナルサーバ6a～6cから受け取った発信元情報を取得する発信元情報取得部13と、前記利用者の認証情報を受け取って認証を行う利用者認証部14を有する。

【0035】発信元情報取得部13は、発信元情報として発信元電話番号が取得できる場合には発信元電話番号、発信元電話番号が取得できない場合には回線網種別（公衆電話、携帯電話等の別等）を取得する機能を有する。

【0036】前記認証部14には、前記ユーザID及びパスワードを含む利用者情報を格納する利用者認証情報格納部16が接続されている。そして、この認証部14は、前記利用者4が入力した認証情報を、前記利用者情報格納部16に格納された利用者情報と照合することで、利用者4の認証を行なう機能を有する（ステップS2、S3）。

【0037】この認証結果に基いて、前記認証サーバ7は、前記ターミナルサーバ6a～6cに対して肯定若しくは否定の認証結果を返す（ステップS4）。そして、このことに基き、この認証サーバ7は、図1に18で示すIPアドレス・接続元情報格納部に、図4に示すように、利用者のID、この利用者に割り付けたIPアドレス、接続元情報を格納する（ステップS5）。

【0038】一方、前記ターミナルサーバ6は、この認証サーバ7から肯定の認証結果を受け取ったことに基いて、利用者4のインターネット接続を許可し、利用者4が接続されているポートに前記のIPアドレスを割り振る。このことで、利用者4は、ターミナルサーバ6a～6cとの接続を切断するまで、このIPアドレスを使用して各種URL（Webサイト）に接続して情報をダウンロード／アップロードすることができる（ステップS6）。

【0039】（ルーティングサーバ・代理サーバ）図1に示すように、前記ターミナルサーバ6にはルーティングサーバ12（ルータ）が接続されており、このルーティングサーバ12は、ターミナルサーバ6を通したインターネットへの接続を、すべて前記代理サーバ8を経由させるようにルーティング（ステップS7）するようになっている。

【0040】例えば、利用者4が、図1に13aで示すURL1の閲覧リクエストを発したとすると、前記代理サーバ8を経由して当該URL1へ接続されることになる（ステップS6、S7、S8）。このことで、代理サーバ8は、どのIPアドレスで、どのURLへの接続リクエストがあったかの接続先ログを取得し、IPアドレ

スーURL接続先ログ格納部20に格納する(ステップS9)。そして、利用者4がURL(URL2、URL3等)への接続リクエストを発する毎に、前記代理サーバ8は、対応する接続先ログを記録していく。

【0041】(アップデートサーバ)前記アップデートサーバ9は、図1に示すように、前記利用者の発信元情報に基づいて利用者の発信元地域を判別する発信元地域判別部21と、前記利用者ーURL接続先ログ情報に基づいて利用者の嗜好を判別する嗜好判別部22と、前記発信元地域判別部21及び嗜好判別部22の判別結果に

基づいて発信元地域及び嗜好に応じたコンテンツを配信するコンテンツ配信部23とを有する。

【0042】以下、このアップデートサーバ9の機能を図2に基づいて詳細に説明する。

【0043】まず、発信元地域判別部21は、所定のアップデート周期(数分若しくは数秒)毎に生成されるアップデート指令に基いて起動され、前記IPアドレス使用情報格納部18から利用者の接続元情報を取り出す(ステップS10)。

【0044】この発信元地域判別部21には、発信元を判別するためのアルゴリズムを格納する発信元判別アルゴリズム格納部25と、前記アクセスポイントの設置地域情報を格納するアクセスポイント情報格納部27と、前記発信元情報から発信元地域を判別するための発信元地域情報格納部26とが接続されている。

【0045】アルゴリズム格納部28には、図5に示すように、利用者が利用した回線網種別と、その回線網を利用した場合の発信元判別アルゴリズムとが関連付けられて格納されている。例えば、回線網種別が携帯電話や一般加入電話の場合には、発信番号の局番(市外局番及び市内局番)に基づいて発信元地域を判別する。また、PHSや公衆電話のように、発信番号が分からない場合には、アクセスポイントの設置地域の市外局番に基づいて判別する(ステップS11)。

【0046】アクセスポイント情報格納部27には、図3に示すように、アクセスポイント名、アクセスポイントの契約電話番号及びアクセスポイントの所在地局番が格納されているから、このアクセスポイントが特定できれば、このアクセスポイント格納部27からその市外局番を取り出すことができる(ステップS12)。

【0047】前記発信元地域情報格納部26には、図6に示すように、発信元の局番と接続元地域(若しくは郵便番号等の地域コード)とが関連付けて格納されている。したがって、この利用者発信元地域判別部21は、利用者の発信元電話番号が分かる場合には、この発信元電話番号の局番、それ以外の場合には、アクセスポイントの局番を適用することで、当該利用者4の発信元地域を判別し(ステップS14)、この結果を前記コンテンツ配信部23に出力する(ステップS15)。

【0048】一方、前記嗜好判別部22は、所定のアッ

プデート周期毎に、前記IPアドレス・URL接続先ログ格納部20から、当該IPアドレス使用時間中におけるこのIPアドレスでのURL接続先ログを取り出す(ステップS16)。

【0049】この嗜好判別部22には、各種URLをカテゴライズしてなるカテゴライズ情報、すなわち、URLを予め定められた所定のジャンルに分類してなる情報を格納するカテゴライズ情報格納部29が接続されている。この嗜好判別部22は、前記利用者ーURL接続先情報格納部18から取り出した利用者毎の接続先URLを、このカテゴライズ情報に適用することで、当該利用者4の接続先URLがどのカテゴリに属するかを判別する(ステップS17、S18)。

【0050】図8は、前記カテゴライズ情報の一例である。例えば、前記URL1は、「車」のカテゴリーに分類され、URL2は、「旅行」のカテゴリーに分類され、URL3は「証券」のカテゴリーに分類されている。

【0051】この嗜好判別部22による判別結果も、前記コンテンツ配信部23に出力されるようになっている(ステップS19)。

【0052】次に、前記コンテンツ配信部23について説明する。

【0053】前記発信元地域情報判別部21及び前記嗜好判別部22から出力された利用者4毎の接続元地域情報及びURL接続先カテゴリー情報は、当該利用者の嗜好に応じたコンテンツを配信するための元データとなるものである。このコンテンツ配信部23には、文書ファイル、音声ファイル、画像ファイル等の各種マルチメディアデジタルコンテンツを上記発信元地域情報及びカテゴリー情報に関連付けた状態で格納するコンテンツ格納部30が接続されている。ここで、コンテンツの主な用途は広告である。

【0054】このコンテンツ配信部23は、前記コンテンツ格納部30から、前記利用者4の発信元地域に関係するコンテンツ、及び利用者が最も関心を持っているカテゴリーに属するコンテンツを取り出して(ステップS20)、これにアクセスするためのHTML文書を作成(コンテンツ生成)する。前記コンテンツは、そのHTML文書中に直接表示されていても良いし、リンクとして埋め込まれていても良い。そして、このコンテンツ配信部23は、前記ルーティングサーバ12を制御することで、このHTML文書を前記利用者4の端末上に、ブラウザのフレーム機能等を利用し、接続先URLのホームページ等とは別に表示させる(ステップS21)。

【0055】このことで、利用者は、現在インターネットに接続している発信元地域に関連した広告や情報等のコンテンツ、現在接続しているURLに関連するコンテンツをリアルタイムで見ることができる。

【0056】(接続用ソフトウェア)上記一実施形態で

は、利用者のダイヤルアップ接続時に、発信元情報を得られなければならない。現行のシステムでは、一般加入電話の場合、ダイヤルアップ接続する際に、接続先電話番号に所定の符号を付加する必要がある。

【0057】このため、この実施形態では、利用者に接続用ソフトウェアを配布し、コンピュータシステムにインストールさせるようにすることが好ましい。

【0058】図8は、このプログラムがインストールされたコンピュータシステムの概略構成図である。

【0059】このシステムでは、CPU42、RAM43、モデム44、ディスプレイやキーボード等の入出力装置45等が接続されたバス48に、プログラム格納部46とデータ格納部47とが接続されている。このプログラム格納部46とデータ格納部47は実際には同一の記憶媒体から構成されるものであっても良いし、異なる記憶媒体で構成されるものであっても良い。

【0060】プログラム格納部46には、この実施形態にのみ関係するもののみ説明すると、図示しないメインプログラムの他、利用する回線網種別を判別する回線網種別判別部50と、回線網種別が所定の回線網種別である場合には接続先電話番号に発信元情報提供符号を付加する発信元情報提供符号付加部51と、前記モデム44を介して前記発信先電話番号に接続する接続指令部52と有する。

【0061】また、データ格納部47には、利用者の端末からアクセスポイントまでの接続に利用する回線網種別を回線付加番号情報と共に格納する回線網種別情報格納部53と、アクセスポイント毎の接続先電話番号を格納する接続先電話番号格納部54とが接続されている。

【0062】このプログラムを起動すると、まず、前記メインプログラムは、ディスプレイ（入出力装置45）上に、例えば、図9に示す画面を表示する。この画面は、利用回線網選択部56と、接続先電話番号選択部57とからなる。利用者が、適当なパラメータを選択した後、回線接続ボタン58を押すことで、前記回線接続指令部52は、発信元情報通知モードでの接続を行うように構成されている。

【0063】（実施形態の効果）このような構成によれば、以下の効果を得ることができる。

【0064】第1に、上記実施形態によれば、サービス申込時に入力したままの静的な嗜好情報に依存するのではなく、利用者4の最新の行動に基いて、動的な嗜好情報を生成することができるので、常に利用者4のニーズに合致したコンテンツ配信等が行なえる。特に、利用者が、申込時とは異なる場所、例えば出張先からアクセスした場合に、この出張先地域に関連したコンテンツを配信することができる効果がある。

【0065】第2に、上記実施形態によれば、専用の接続用ソフトウェアを利用させることで、利用回線網の種別に応じて、発信者番号の通知に必要な情報符号の付加

を行わせるようにしたので、利用者の発信元地域を確実に判断することができる。また、電話会社からの着信信号に発信元情報を含ませることができない場合には、アクセスポイントの設置地域に関連したコンテンツを配信することができる。

【0066】第3に、上記実施形態によれば、代理サーバ8を設け、この代理サーバ8を経由させることでIPアドレス毎のURL接続先ログを取得し、このIPアドレスを手がかりに利用者4の接続先URLを判別するようにしている。このように特定のサーバ（サイト）を経由させることで、簡単な構成で、かつ利用者の嗜好を確実に取得できる効果がある。

【0067】なお、この発明は上記一実施形態に限定されるものではなく、発明の要旨を変更しない範囲で種々変形して実施可能である。

【0068】例えば、上記一実施形態のシステムは、前記コンテンツを利用者の端末にリアルタイムに配信するものであったが、後で電子メール等の手段で広告等のコンテンツを配信するようにしても良い。この場合には、前記アップデートサーバに設けられた利用者発信元地域判別部、嗜好判別部及びコンテンツ配信部は、インターネットサービスプロバイダに設けられている必要はない。情報提供業者の情報提供システムに設けられていれば良い。

【0069】また、利用者に、広告等のコンテンツを配信する者は、利用者の接続先のWebサイトであっても良い。この場合、Webサイトは、利用者のIPアドレスをこのインターネット接続システムに示して、利用者の発信元地域及び嗜好情報を受け取るようにすることが好ましい。このようにすれば、前記Webサイトでは、自己に接続した利用者に対して、この利用者の発信元地域及び嗜好に合った広告等を提示することができる。この広告等の提示は、ブラウザのフレーム機能を使用して行なうことが好ましい。

【0070】また、上記システムは、利用者の要求に応じて、当該利用者の過去の接続履歴情報に各URL接続先へのリンクを含ませて出力するようにしても良い。このような構成によれば、1人の利用者が、複数の異なる端末若しくはブラウザを使用するような環境下においても、当該利用者に対して統一的な接続履歴情報を提示することが可能になる。

【0071】また、上記一実施形態では、ダイヤルアップ接続の場合を例にとって説明したが、常時接続等の場合であっても適用可能である。

【0072】また、前記一実施形態において、上記アップデートサーバへの発信元情報及びURL接続先情報の出力は、利用者の意思（情報出力許可／不許可情報）に基いてなされるようになっていくことが好ましい。ただし、これに限定されるものではなく、所定の条件の下、全ての利用者についての発信元情報及びURL接続先情

報が出力されるようになっていても良い。

【0073】さらに、上記一実施形態では、この発明は、利用者の端末をインターネットに接続するシステムに適用されていたが、例えば、デジタル衛星方法のプログラム配信局に設けられ、利用者の接続元の地域に応じたプログラム（デジタルコンテンツ）を地上波に載せて配信するように構成されても良い。

【0074】

【発明の効果】以上説明したように、この発明によれば、インターネット接続プロバイダに設置され、利用者の手を煩わせることなく、かつ利用者のアップデートされた嗜好情報を得ることができるインターネット接続システム等を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】この発明の一実施形態に係るインターネット接続システムを示す概略構成図。

【図2】同じく、アップデートサーバを示す概略構成図。

【図3】同じく、アクセスポイント情報の例を示す図。

【図4】同じく、IPアドレス利用情報の例を示す図。

【図5】同じく、発信元判別アルゴリズムの例を示す図。

【図6】同じく、発信元地域情報の例を示す図。

【図7】同じく、IPアドレス利用情報の例を示す図。

【図8】同じく、回線接続用プログラムがインストールされた利用者端末の構成を示す概略構成図。

【図9】同じく、回線接続用プログラムのインターフェースの一例を示す図。

【符号の説明】

- 1…インターネット接続システム
- 4…利用者
- 5…インターネット
- 6a～6c…ターミナルサーバ
- 6c…ターミナルサーバ
- 6…ターミナルサーバ

- 7…認証サーバ
- 8…代理サーバ
- 9…アップデートサーバ
- 10…電話会社
- 11…公衆回線
- 12…ルーティングサーバ
- 13…発信元情報取得部
- 14…利用者認証部
- 16…利用者認証情報格納部
- 18…IPアドレス・URL接続先ログ格納部
- 21…利用者発信元地域判別部
- 22…嗜好判別部
- 23…コンテンツ配信部
- 25…発信元判別アルゴリズム格納部
- 26…発信元地域情報格納部
- 27…アクセスポイント情報格納部
- 28…アルゴリズム格納部
- 29…カテゴライズ情報格納部
- 30…コンテンツ格納部
- 42…CPU
- 43…RAM
- 44…モデム
- 45…入出力装置
- 46…プログラム格納部
- 47…データ格納部
- 48…バス
- 50…回線網種別判別部
- 51…発信元情報提供符号付加部
- 52…回線接続指令部
- 53…回線網種別情報格納部
- 54…接続先電話番号格納部
- 56…利用回線網選択部
- 57…接続先電話番号選択部
- 58…回線接続ボタン

【図3】

アクセスポイント情報		
アクセスポイント名	電話番号	設置地域
AP1	03-111-1111	03 (東京)
AP2	045-222-2222	045 (横浜)
AP3	0120-3333-3333	078 (神戸)
...

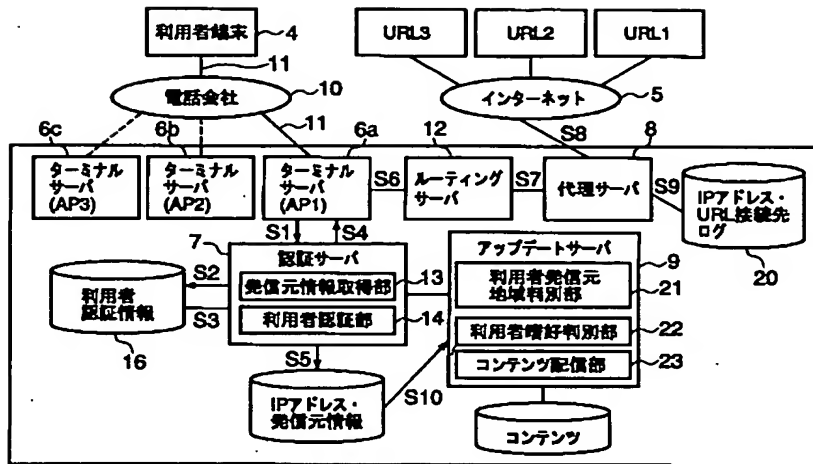
【図4】

IPアドレス利用情報			
利用者	利用者ID	IPアドレス	発信元
A	1111	(IP 1)	045-222-2222
B	2222	(IP 2)	公衆
C	3333	(IP 3)	03-111-1111
...

【図5】

発信元判別アルゴリズム	
回線種別	アルゴリズム
一般加入電話	発信元の局番で判別
公衆電話	アクセスポイントの局番で判別
...	...

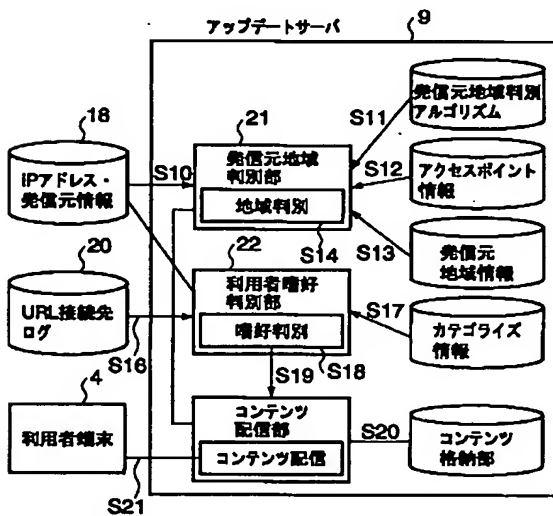
【図1】



【図6】

発信元地域情報	
発信元or アクセスポイント局番	地域
045-222	YOKOHAMA-1
03-111	TOKYO-1
...

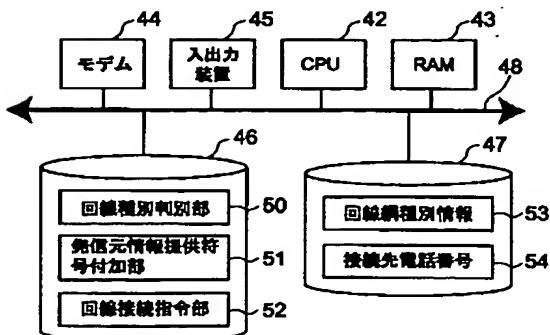
【図2】



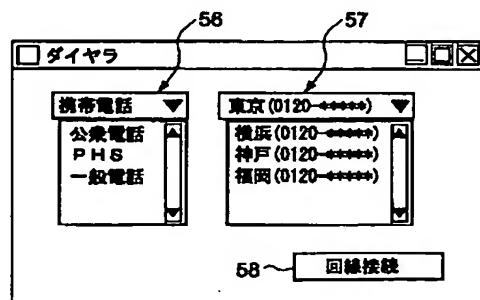
【図7】

URL	カテゴリー
...	...
URL 1	カテゴリー-1 (車)
...	...
URL 2	カテゴリー-2 (旅行)
...	...
URL 3	カテゴリー-3 (証券)
...	...

【図8】



【図9】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. ⁷
H04M 1/57
11/08

識別記号

F I
H04M 1/57
11/08

テマコード (参考)

F ターム(参考) 5B049 BB32 BB49 CC02 DD05 EE01
EE05 FF03 FF04 FF09 GG04
GG07
5K036 AA07 EE13 JJ05 JJ12
5K101 KK16 KK18 LL12 MM07 PP03

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning
Operations and is not part of the Official Record**

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS

☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☐ FADED TEXT OR DRAWING

☒ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: _____

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.